

米国高校生アシュリーさんが児童生徒と交流

6月24～27日の4日間、アメリカから高校生のアシュリー・ガリーさんが来町し、町内4小中学校の児童生徒と交流を深めました。

アシュリーさんは、親類にあたる藤澤富蔵さん(共和)のお宅に滞在し、各学校に1日ずつ訪問する本人にとっても日本で初めてのインターンシップ(職業体験)。訪問初日の24日は、厚真中学校の1年生と一緒に樽前山を登山し、生徒たちとさわやかな汗を流しました。アシュリーさんと一緒に登った浅野美月さんは「登山しながらアシュリーさんと英語でいろいろな話をし、あっという間に山頂についた感じがするほど楽しい時間だった」と話し、また、4日間の職業体験を終えたアシュリーさんは「予想していたのと違って、厚真の子どもたちが積極的に英語で話しかけてくれるのでびっくりした」と笑顔で話していました。樽前山山頂でくつろぐアシュリーさん(写真左)



今年も学校給食にホッキ貝の寄贈

今年も7月7日に鵜川漁業協同組合厚真ホッキ貝漁業部会から、ホッキ貝が寄贈され、澤口副組合長から兵頭教育長へ手渡されました。

いただいたホッキ貝はむき身にして29kg相当で、水産加工場で加工冷凍後、7月16日の学校給食にホッキカレーとして子どもたちに提供されました。



苫小牧地区伝統文化親子教室「いけばな」参加者募集

今、日本の伝統文化が見直されています。

外国の方にも人気のある「いけばな」を学んでみませんか？

日時 8月2日(土)～12月6日(土) (計8回)

午前10時00分～11時30分

対象 東胆振地域及び日高地域在住の小学1年生～中学3年生(保護者の方も参加いただけます)

場所 苫小牧市サンガーデン 1階実習室

受講費 花代実費のみ1回につき540円

持ち物 小さなタオル

申込み・問い合わせ

苫小牧地区伝統文化いけばな親子教室

電話 090-3215-6010(石間)

FAX 0144-36-6489



響き合う小・中の英語教育を研修

本町ではグローバル社会に対応する子どもたちの育成を見据え、文科省の教育課程特例校の指定を受け小学校第1学年から外国語活動(英語)に取り組んでいます。

6月20日には英語教育推進委員会(委員長・石脇正彦厚真中学校長)主催の研修会が、上厚真小学校で行われました。

この日は、秋山敏晴北海道科学大学教授、佐藤育子胆振教育局義務教育指導班主査、大塚謙二壮警町立壮警中学校教諭、相馬和俊室蘭市立海陽小学校教諭を招き、「響き合う小・中の英語教育」をテーマとした、英語教育シンポジウムを行いました。



厚子連スポーツ交流会を開催

7月12日、厚真町子ども会育成連絡協議会主催による「第4回厚子連スポーツ交流会」が総合福祉センターを会場に開催され、町内の小学生40人が参加しました。

今年で4回目を迎えるスポーツ交流会は、個人競技では「紙飛行機ゴルフ」を、団体競技では3チームに分かれてドッチビー(フリスビーを使用したドッチボール)を行いました。初めての種目となった紙飛行機ゴルフでは工夫を凝らした様々な紙飛行機が宙を舞っていました。4回目となったドッチビーもレベルが上がり、白熱した接戦が繰り広げられました。スポーツを通じて普段はなかなか交流できない他校間の交流も一層深まった有意義な大会となりました。



青少年センターホール、利用してみませんか？

趣味をたしなんでいる方で、展示や演奏など、発表の場がほしいとお考えの方、自分たちで企画・運営してイベントをやってみたいけれど場所がないという方……青少年センターホールのご利用はいかがでしょうか。観客席はおよそ50席程度、展示スペースもあります。お問合せ 教育委員会社会教育グループ

TEL 27-2495

☆現在は、写真同好会と陶芸同好会の作品を展示しています。夏休み期間中は「世界の昆虫展」を開催しますので、ぜひお越しください。

